

22b141 音楽ビジネスとテクノロジー第1回『音楽著作権の専門家から見たニューテクノロジー～NFT・メタバースの基礎と音楽ビジネスへの影響～』

本講座は対面講座です(豊洲)

対面かオンラインでご受講かをお申し込み時にお選びください。タイトルが変更になりました。



講座概要

昨年以來、「NFT」や「メタバース」に関連するビジネスが全世界的な注目を集めており、今や新聞やネットニュースでこれらの言葉を目にしない日のほうが少なくなりました。これらのコンセプトは、音楽を含むコンテンツビジネスの在り方を大きく変える可能性を秘めており、その点でもコンテンツ業界から高い関心を集めています。

本講座では、ベストセラー『NFTの教科書』の編著者であり、総務省メタバース研究会委員、経済産業省Web3.0クリエイターエコノミー研究会委員を務め、自身も学生時代から電子楽器に触れ音楽関連の案件を多く扱う弁護士である講師が、NFTやメタバースの基本的な概念から、音楽ビジネスに与える影響まで、広く解説します。

会場	芝浦工業大学豊洲キャンパス(江東区豊洲)・オンライン (Zoom)
日程	10月21日
曜日	金曜日
時間	18:30~20:00
対象	一般(高校生以上)
受講料	1,500円
定員	50名(対面)・50名(オンライン) ※ともに先着
申込締切	9月27日(火)

講師プロフィール



講師プロフィール：
コーディネータ：長谷川豊（芝浦工業大学教育イノベーションセンター 特任教授）
<経歴>
1981年～2018年ヤマハ株式会社にて楽器・音響事業に関する新規事業開拓、研究開発、製品開発を担当。2017年～2019年芝浦工業大学工学マネジメント研究科特任教授。
2021年度より現職。
<所属学会>
日本MOT学会、日本音響学会、地域デザイン学会、日本教育工学会。



特別講師プロフィール：増田雅史（森・濱田松本法律事務所パートナー弁護士）
<経歴>：『NFTの教科書』編著者であり、わが国におけるNFT法務の第一人者。日本暗号資産ビジネス協会NFT部会法律顧問、自民党NFT政策検討PT有識者メンバー。

講師からのメッセージ

本講座では、一般的には理解しづらい概念である「NFT」、これからどう社会に浸透していくのか注目が集まる「メタバース」、いずれも基礎的な内容をお話して理解を深めていただくことを中心的な目的とします。
音楽ビジネスとの関連性についても、発展的なトピックとしてお話しします。

その他

- ①【必須】※申し込みフォームの備考欄に対面・オンラインのどちらで参加するかを明記ください。
- ②【任意】「音楽ビジネスとテクノロジー」の第2回（10/28）と第3回（11/11）とあわせすべての回に参加する場合、1度に申し込み可能です（4,500円）。※上記申し込みフォームの備考欄に対面・オンラインの別に続けて「全3回参加」と記載ください。

申し込みについての確認事項

本講座は対面・オンラインによるハイブリッド講座です。新型コロナウイルスの収束が見えない状況ですが、できるかぎりの感染対策を施し、開講する予定です。ただし、感染状況によっては対面は中止しすべてオンラインで開講することもございます。「2022年度公開講座について」[☑](#)を必ずお読みになってからお申し込みください。